

□ 次の文章を読んで後の問に答えよ。

わたしの好きだった、そしていまでもかなり好きな自然詩人にA中原中也がいる。この詩人のaシヨウガイの詩百篇ほどをとれば約九十篇は自然の季節にかかわっている。しかもかなりbシンコクな度合いでかかわっている。こういう詩人は詩をこしらえる姿勢にはいったとき、どうしても空気の網目とか日光の色とか屋根や街路のきめや肌触りが手がかりのように到来してしまうのである。景物が渴えた心を充たそうとする素因として働いてしまう。初期の詩B「春の日の夕暮れ」のはじまりをみると

トタンがセンベイ食べて

春の日の夕暮れはc穏やかです

アンダースローされた灰が蒼ざめて

春の日の夕暮れは穏やかです

詩をこしらえる姿勢でいえば、この詩人のdノウリにはうす靄のかかった温暖で静かな春の夕方の気分的イメージだけがあつて、C言葉は行きあたりばったりで、いきなりはじまっている。「トタンがセンベイ食べて」はD音連鎖の気持ちよさからきた意味のない(E)として試してみてもいい。意味をせんさく(F)、「わたしにはトタン屋根やトタン製のセンベイ屋の立看板のある、狭いe賑やかな街路のイメージがやってくる。「アンダースローされた灰が蒼ざめて」というのは、言い直しのことばである。「トタンがセンベイ食べて」が、あまり(G)ので、靄の微粒子が填まっているような春の夕暮れの空気のf気配を、もうすこし意識的にg暗喩して言い直していると受けとれる。

この自然詩人の季節はいつも、行きあたりばつたりの言葉からh心象の景観のなかではじまる。そしてそのうちに固執するに足りる言葉やイメージがふと浮かびあがってくる。この詩人の喪失感があまりに深く、現世への希望やi憧憬があまりに投げやりになっているからである。だがこの詩人の現世への執着は執拗なものであり、世俗への希望や憧憬も投げやりなくせに、性こりもなく繰り返しあらわれる。傷つきのつぎにはjカイコンが、カイコンのはてには虚無が、虚無の(H)にはまた、k執拗な投げやりな希望や憧憬がというように。かれの心象の景観は四季のように経めぐってゆく。

詩にl憑かれ、少年期を脱する頃じぶんを天才だとかんがえた詩人はたれも、中原中也のように詩をこしらえ、それ意外には何もやる気がしないし能もなく、生活に適應できないじぶんを鍛えてゆくにちがいない。けれどもれがある時、空しさを感じて、詩をこしらえるのをm諦め、小さな生活の環を大事にしだしたら、たれもほっとするだろう。これは天才を遇する俗世の声である。あるいは子を遇する父親の声だといつてもよい。I中原中也はこういう詩と詩人の存在の仕方メカニズムについて、たぶんよく気づいていた。それだけnポンヨウの何たるかを知る心さえもっていた。けれど宿業がかれを詩作へひき戻して離さなかった。かれにおける自然の景観や深い季節感、この宿業の不可避さの代同物であるような気がする。(「吉本隆明歳時記」より)

問一 傍線部Aの中原中也の詩集を一つ選び、番号で答えよ。

(解答番号は【1】)

1 智恵子抄

2 山羊の歌

3 小景異情

4 測量船

5 道程

問二 傍線部 a・b・d・j・n と同じ漢字を含むものを選択肢から選び、番号で答えよ。

(解答番号は【2】〜【6】)

- | | | | | | | |
|---|-------|-----|---|--------------|---|---------------|
| a | シヨウガイ | 【2】 | 1 | 少数民族をハクガイする | 2 | ダンガイ絶壁 |
| | | | 3 | テンガイ孤独 | 4 | イチガイに悪いとはいえない |
| b | シンコク | 【3】 | 1 | ソツコク帰国する | 2 | 病をコクフクする |
| | | | 3 | 名誉毀損でコクソする | 4 | カコクな条件 |
| d | ノウリ | 【4】 | 1 | カンリ登用試験 | 2 | おダイリ様とおひな様 |
| | | | 3 | 約束をリコウする | 4 | ゴリ霧中 |
| j | カイコン | 【5】 | 1 | コンジョウのお別れ | 2 | コンセキをとどめない |
| | | | 3 | 友人に借金をコンガンする | 4 | ツウコンの極み |
| n | ボンヨウ | 【6】 | 1 | チュウヨウを得た意見 | 2 | ただならぬヨウソウを呈する |
| | | | 3 | シャヨウ産業 | 4 | 事故の知らせにドウヨウする |

問三 傍線部 B「春の日の夕暮れ」の詩の形式を次から選び、番号で答えよ。

(解答番号は【7】)

- | | | | | | | | | | |
|---|------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|
| 1 | ソネット | 2 | 文語定型詩 | 3 | 文語自由詩 | 4 | 口語定型詩 | 5 | 口語自由詩 |
|---|------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|

問四 傍線部 c・e・f・l・m の漢字の読みについて正しいものを選び、番号で答えよ。

(解答番号は【8】〜【12】)

- | | | | | | | | | | | |
|---|-----|------|---|------|---|------|---|------|---|-------|
| c | 稔やか | 【8】 | 1 | すこやか | 2 | おだやか | 3 | さわやか | 4 | あざやか |
| e | 賑やか | 【9】 | 1 | にぎやか | 2 | あでやか | 3 | はなやか | 4 | きらびやか |
| f | 気配 | 【10】 | 1 | きはい | 2 | きばい | 3 | けはい | 4 | けばい |
| l | 憑かれ | 【11】 | 1 | たかれ | 2 | ひかれ | 3 | つかれ | 4 | うかれ |
| m | 諦め | 【12】 | 1 | やめ | 2 | あらため | 3 | おさめ | 4 | あきらめ |

問五 傍線部 C について、中原中也の詩が「いきあたりばったりで」始まっている理由について、筆者はどのよ

うに考えているか、次から適切なもの一つを選び、番号で答えよ。(解答番号は【13】)

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 | 詩人の発想は常人と異なり、自由で常識にとらわれず、理性に欠けるから。 |
| 2 | 詩人の喪失感が深く、現世への希望や憧憬も投げやりになっっているから。 |
| 3 | 言葉は伝達の道具であり、詩人の頭に浮かんだことを正確に伝えようとするから。 |
| 4 | 詩人が愛した自然の訪れが、いつもいきあたりばったりだから。 |

問六 傍線部 D「音連鎖の気持ちよさ」の説明として適当なものを選び、番号で答えよ。(解答番号は【14】)

- | | |
|---|------------------------------|
| 1 | カタカナが二カ所、接近して使われ、視覚的にもしろいこと。 |
| 2 | 撥音や、「た」「べ」の音の連続のおもしろさ。 |
| 3 | 非現実の状況が読者を音の世界に引き込む見事さ。 |
| 4 | 読んだだけで状況が次々に連想される音の不思議さ。 |

問七 傍線部 g について、暗喩が用いられているものを次から一つ選び、番号で答えよ。(解答番号は【15】)

- | | | | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|--------|---|------|
| 1 | 花のかんばせ | 2 | 氷のような心 | 3 | 玉のごとき肌 | 4 | 赤き血潮 |
|---|--------|---|--------|---|--------|---|------|

問八 傍線部 h・k の意味として適当なものを選び、番号で答えよ。(解答番号は【16】～【17】)

- h 心象 【16】 1 イメージ 2 バーチャル 3 フィクション 4 リアリティ
k 執拗 【17】 1 淡泊だ 2 いい加減だ 3 まじめだ 4 しつこい

問九 傍線部 i について、使い方として正しいものを一つ選び、番号で答えよ。(解答番号は【18】)

- 1 僕の憧憬は英語だ 2 私と夫はお互いに憧憬です
3 彼はクラスの憧憬の的だ 4 金権政治に嫌気がさして憧憬する

問十 空白部 E・F・G・H に入れるべき適切なものをそれぞれ一つ選び、番号で答えよ。

(解答番号は【19】～【22】)

- E 【19】 1 縁語 2 枕詞 3 序詞 4 掛詞
F 【20】 1 したくなくても 2 する必要がないので
3 したければ 4 する必要があるので
G 【21】 1 視覚的にすぎる 2 具体的な描写な
3 抽象的語が連なっている 4 行きあたりばったり
H 【22】 1 付句 2 発句 3 初句 4 挙句

問十一 傍線部 I について、「詩と詩人の存在の仕方のメカニズム」を説明したものを次から選び、番号で答えよ。(解答番号は【23】)

- 1 詩人はたぐいまれな才能を持っている。それを縦横に発揮することで、常人とは異なった生活に適應していく。
2 詩人はふつうの生活に適應できないが、そのずれにより詩を生みだす。詩人として成功することは常人との隔絶を決定的にする。
3 詩人の大部分は生活に適應できず、才能に限界を感じて試作を止める。ひとり天才のみ、俗世に受け入れられる。
4 現実ではなく言葉に固執する詩人は、周囲を傷つける傾向が強い。そのため俗世と隔絶しないように模索しながら日々を過ごすことになる。

問十二 次の作家の作品を選び、番号で答えよ。(解答番号は【24】～【31】)

- A 村上龍【24】 B 武者小路実篤【25】 C 大江健三郎【26】 D 泉鏡花【27】
E 川端康成【28】 F よしもとばなな【29】 G つかこうへい【30】 H 村上春樹【31】

【作品名】

- 1 お目出たき人 2 蒲田行進曲 かまた
5 1Q84 6 高野聖 7 キッチン 8 古都
3 飼育 4 限りなく透明に近いブルー

三 次は年齢の別名である。それぞれ何歳を指す語か、番号で答えよ。(解答番号は【32】～【40】)

- A 不惑【32】 B 白寿【33】 C 弱冠【34】 D 而立【35】 E 志学【36】
F 傘寿【37】 G 耳順【38】 H 古稀【39】 I 喜寿【40】

【年齢】	1	2	3	4	5
15歳	20歳	30歳	40歳	60歳	
70歳	77歳	80歳	99歳		

四 次のA～Hの類義語として、()に入るべき漢字を選んで番号で答えよ。(解答番号は【41】～【48】)

- A 敬遠||忌()【41】 B 勇猛||()敢【42】 C 不滅||不()【43】
D 変遷||推()【44】 E 検討|| ()味【45】 F 無口|| ()黙【46】
G 顕著|| ()然【47】 H 体裁||外()【48】

【漢字】	1	2	3	4	5
朽	過	聞	寡	避	
果	歴	移	吟		

五 次の四字熟語の空欄に入る漢字を選び、番号で答えよ。(解答番号は【49】～【56】)

- A 一言()士【49】 B 偕老()穴【50】 C 会者()離【51】 D 荒唐()稽【52】
E 獅子奮()【53】 F 手練手()【54】 G 天衣無()【55】 H 傍()無人【56】

【漢字】	1	2	3	4	5
管	若	定	縫	条	
同	迅	居	無		